

3

活気あるまちを つくろう

～ 人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり ～

「お母さん、宿題の本を借りに図書館に行きたいの。車で連れてって！」

小学四年生の颯太（そなた）に頼まれ、母の綾乃（あやの）は玄関先に出た。

いつものように、隣に住む幸子（ゆきこ）おばあさんに声をかける。

「図書館まで行きますけど、何か買ってきましょうか？」

颯太も車を持たない幸子さんも、移動は何かと大変。ご近所同士の助け合いも大切だけれど湖南省は、優しさだけに頼らないまちをめざしていた。

公共交通の整備や企業誘致、都市計画の推進。

行政と住民、企業が力を合わせ、だれもが自由に移動できる未来をつくろうとしていた。

—10年後

「幸子さんもライドシェアで病院に行けるようになって、本当に助かったって」

綾乃の言葉に、颯太がうなづく。

「うん。まちづくりセンターから駅へ行く便に乗る人が増えて、電車の本数も増えたしね。

国道1号も広がって通勤もずいぶん楽になったよ」

颯太は高校を卒業し、地元企業でインターンを経験中。

スマートICの周辺にはグローバル企業が進出し、駅周辺や県道沿いには個性溢れるお店が彩りを添え、まちに息吹を吹き込んでいる。市民も企業も行政も、困り事を分かちあい、支えあう工夫を共に編み出す風土。

「住みやすさって、きつとこういうことなんだ」

綾乃の想いがそっとこぼれた。



※この物語は、第三次湖南省総合計画ワークショップの“みんなでつくる将来のまちの姿”をモチーフに描いた物語です。実在の人物や団体などとは関係ありません。

1. 公共交通の見直し

施策1 地域公共交通の再構築



これまでの取組

市内のJR草津線3駅について、順次、バリアフリー工事などを進めてきました。コミュニティバスの利用増進に向け、市民ニーズに基づいた取組を推進してきました。

めざす姿

地域の公共交通サービスのあるべきサービス水準などについて広く認識が共有化され、利用者が増加し、満足度が高まっています。

実施方針

- 事業運営計画の見直し
- 公共交通機関による利便性の向上

施策2 J R 草津線複線化の促進



これまでの取組

県や沿線市町などと滋賀県草津線複線化促進期成同盟会を組織し、JR西日本に対してJR草津線の複線化に関する要望活動、利用促進事業を行ってきました。

めざす姿

J R 草津線沿線全体の魅力が向上し、利用客数が順調に増加しています。

実施方針

- J R 草津線の利用客数増加に向けた一体的な取組の推進
- 関係団体などとの連携によるJ R 西日本への継続的な要望活動の推進

施策3 地域の支えあいによる移動支援の推進



これまでの取組

送迎支援・支えあい活動を実施する地域まちづくり協議会への支援を行ってきました。高齢者の交通手段の確保を検討している地域まちづくり協議会もあります。

めざす姿

地域住民の支えあいによる身近な交通手段が確保され、湖南市全体の取組へと広がり、買い物や通院などさまざまな目的において市民の移動の支えになっています。

実施方針

- 地域主体による身近な交通手段確保の取組の支援
- 新たな交通手段の導入検討

2. バスの利便性向上

施策1 バスの利便性向上



これまでの取組

有識者や市民を交え地域の実情に即したサービスを実現するための協議・検討会を実施してきました。

めざす姿

J R草津線への接続が確保され、他の交通手段と分担しながら利用しやすいサービスが提供され、利用者が増加し、満足度が高まっています。

実施方針

- 企業連携や市民ニーズ、地域づくりの動向に基づくサービス改善によるコミュニティバスの利用促進

施策2 モビリティ・マネジメントの推進



これまでの取組

交通事業者と連携し、バスを使った乗降体験や利用マナーなどの交通環境学習を湖南市内の小学校で実施してきました。

めざす姿

バスの利用に親しむ人が増え、公共交通全体の利用者が増加しています。

実施方針

- 地域モビリティ・マネジメント（地域を過度に自動車に頼る状態から公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（=かしこく）利用する状態へと少しずつ変えていく一連の取組）の推進

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生きし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

3. 駅周辺のまちづくり

施策1

3 駅周辺のまちづくりの推進



これまでの取組

立地適正化計画に基づく届出制度により、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通などのさまざまな都市機能の誘導を行ってきました。また、JR草津線3駅のバリアフリー化、石部駅自由通路の整備、三雲駅周辺のインフラ整備を推進してきました。

めざす姿

公共交通と併せて3駅周辺の利便性が高まると共に、駅の周辺に憩いの場や都市機能の立地が進み、賑わいが感じられます。

実施方針

- 都市機能の集約化などコンパクトなまちづくりの推進
- 駅ロータリー周辺における環境整備の促進
- 地域特性に応じた駅周辺の賑わいの創出

4. 計画的な市街地・住環境整備

施策1

都市計画の推進と市街地の整備



これまでの取組

湖南省都市計画マスタープランに基づき、生活の利便性を向上させる土地利用を推進すると共に、人口減少社会を見据え、湖南省立地適正化計画に基づく都市機能の集約化を推進してきました。

めざす姿

人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを基本としつつ、利便性が確保され、快適で魅力的なまちづくりが進められています。

実施方針

- 防災対応、ユニバーサルデザイン（すべての人が使いやすいように環境やサービスなどをデザインすること）に配慮した公共施設の整備充実
- 立地特性を生かした民間活力誘導の促進

施策2

良好な景観の形成



これまでの取組

景観法に基づく届出行為の審査や協議を通じて良好な景観の形成を推進してきました。景観重点地区では、ボランティアや住民との協働により良好な景観の形成に取り組んできました。広報こなんに景観に関する特集記事を掲載し、景観形成の意識の醸成を図ってきました。

めざす姿

自然や歴史を感じる優れた景観資源を生かした湖南省らしい良好な景観が市民・事業者・行政の協働により形成されており、地域の魅力が高まっています。

実施方針

- 景観づくりの情報提供など意識啓発の促進
- 重点地区を中心とした市民主体の景観づくり活動への支援
- 景観に配慮した公共施設の整備

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策3

住環境の整備・地籍調査の実施



これまでの取組

地域の特性を踏まえつつ各種の都市計画制度や民間開発の誘導、地籍調査の推進などに取り組み、市民にとって住みやすい良好なまちづくりを推進してきました。

めざす姿

湖南省の発展に資する開発の適正な誘導、将来を見据えた都市計画制度の計画的な活用により、地域の特性に応じた住みよい良好なまちづくりが進められています。

実施方針

- 地区計画や都市計画提案制度などの地域の特性・意向を踏まえた創意ある市街地形成
- 生活環境などに配慮した住宅開発の推進
- 地域連携による地籍調査の推進
- 適切な開発誘導の推進

施策4

住宅環境の改善



これまでの取組

地震による建築物の倒壊などの被害から市民の生命・財産を守るため、木造住宅耐震診断の実施や制度の周知など住宅耐震化率の向上に取り組んできました。また、市営住宅については、湖南省市営住宅整備計画および湖南省公営住宅等長寿命化計画に基づき市営住宅の長寿命化に取り組んできました。

めざす姿

住宅の耐震性が高まり、地震に対する安全性が高まっています。さまざまな事情で住宅の確保に困窮する市民への支援が整い、住宅セーフティネットが確保されています。

実施方針

- 住宅耐震診断・耐震改修の啓発・支援
- 住宅の健康被害に関する情報提供と相談体制の充実
- 高齢化社会に対応した公営住宅のユニバーサルデザイン化の推進
- 市営住宅の長寿命化・個別改善・建替え
- 市民の安全を脅かす構築物の撤去への支援

施策5

空き家対策の推進



これまでの取組

空き家サポートセンター「あきやナクス」を拠点として相談窓口の一元化、発生予防啓発や管理サポートなどの空き家の適正管理を推進してきました。

めざす姿

空き家の適正管理と利活用が進み、周辺の生活環境に悪影響を及ぼす可能性のある空き家は減少しています。

実施方針

- 空き家の適正管理および利活用の促進
- 管理不全空家（適切に管理されていないために将来的に周囲へ悪影響を及ぼす可能性のある空家）・特定空家（空家のまま放置され、倒壊の危険や衛生上の有害など周囲へ悪影響を与える状態にあると自治体から認定された空家）に対する法に基づく助言・指導

施策6

火葬場の整備、霊園・墓地の適正管理



これまでの取組

市営火葬場では適切な市民サービスを行うと共に、ペットなどについても個別火葬を行うサービスを展開してきました。

めざす姿

火葬場の受入設備の定期的な保守点検、計画的な更新・維持修繕が着実に行われており、需要のニーズ変化にも対応ができています。

実施方針

- 需要に対応したサービスの向上
- 火葬場の整備、霊園・墓地の適正管理

5. 企業立地の促進

施策 1

魅力的な企業の誘致



これまでの取組

名神高速道路栗東湖南IC開通や国道1号整備による広域交通の利便性の高さにより、企業の注目が集まっており、就職説明会を開催するなど人財育成・確保の支援を実施してきました。また、商工会と連携し、新規創業者の育成、伴走型での支援を実施してきました。

めざす姿

多様化する就労ニーズやDX（あらゆる分野でデジタル技術を活用し、地域や社会の課題を解決すること）に対応しながら、さまざまな魅力的な企業が経済活動を展開されています。

実施方針

- 企業誘致および創業支援制度の充実
- 用地確保などの産業立地の支援

施策 2

産業の魅力化・シティセールス



これまでの取組

旧東海道沿いの酒蔵や正藍染・近江木綿、近江下田焼、近江一閑張などの工芸品があり、関係団体と連携して各種の展示・商談会や販売促進の機会を提供し、地場産業を含む情報発信などを支援してきました。

めざす姿

湖南省の風土に根付いた地場産業の魅力が広く伝わり、新たな魅力を兼ね備えた地域産品が開発され、地域では産地形成に向けた活動が展開されています。

実施方針

- 地場産業の情報発信支援
- 新たな特産品づくりと産地形成の支援

6. 企業、大学、行政による連携機会の創出

施策1

産学官連携の推進



これまでの取組

工業会が実施する産官交流会と連携し、企業と行政の共創について理解を深めてきました。商工会との連携による創業塾を開催し、受講者のフォローアップと新規創業者の育成、伴走型での支援を実施してきました。

めざす姿

企業、大学などの研究機関と連携し、産業の活性化や地域課題の解決に向けたまちづくり活動が展開されています。

実施方針

- 企業、大学などとの産学官連携および異業種連携の機会創出

小規模多機能自治体のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

子どもが主役の、生涯健康で安心して暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

7. 産官学金労言士によるまちづくりの推進

施策1

産官学金労言士の連携による地域活性化



これまでの取組

健康づくりに関する課題においては、健康状態の可視化の仕組み・運動・食に強みを持つ企業、大学と連携協定を締結し、取組を行ってきました。

めざす姿

企業、大学などの研究機関に加え金融機関（資金調達）、ハローワーク（労働力確保）、メディア（広報・プロモーション）、士業（経営・法務）と連携し、それぞれの得意分野を生かした強力な体制が整備されています。

実施方針

- 産官学金労言士（産業界、行政機関、学界、金融機関、労働組合、言論界、士業）の連携体制の構築

施策2

社会実験・先導的モデルの実施



これまでの取組

公共交通に関する課題においては、デマンドタクシーの実証実験などを行ってきました。

めざす姿

企業、大学などとの連携により、公共交通などの地域課題を解決するための社会実験や先導的モデル事業が展開され、地域が活性化されています。

実施方針

- 地域課題の解決に向けた社会実験の実施

8. 道路網・河川の整備

施策1 幹線道路の整備と管理



これまでの取組

国道1号などの高規格道路の整備により、市内の交通が大きく変化しており、安全で快適な交通体系確立に向けて滋賀県道路整備アクションプログラムとの整合を図りながら湖南市道路整備計画を推進してきました。橋梁長寿命化修繕計画に基づく5年サイクルでの定期点検実施により、維持管理を推進してきました。

めざす姿

湖南市全体の体系的かつ将来を見据えた道路ネットワークの形成に向け、計画的に幹線道路の整備が進められています。橋りょうの定期点検と長寿命化修繕が計画的に進められ、ライフサイクルコストの縮減や安全性が確保されています。

実施方針

- 湖南市道路整備計画の着実な推進
- 高規格道路を生かした地域幹線道路の整備促進
- 交通渋滞、野洲川による地域分断の解消などに向けた道路整備の促進
- 橋りょうの安全性確保と長寿命化を目的とした維持管理

施策2 生活道路・水路の整備と管理



これまでの取組

生活道路では、幹線道路の慢性的な渋滞などにより通過車両が増加してくるなどから、渋滞緩和対策と併せて生活者主体の道路として安全性に優れた道路整備を推進してきました。

めざす姿

安全で快適に暮らせて、だれもが安心して通行できる生活道路と水路が整っています。

実施方針

- 地域の実情に応じた市道の整備・改良
- 生活道路の安全性、利便性の確保
- 道路や交通結節点におけるユニバーサルデザイン化（すべての人が使いやすいように環境やサービスなどをデザインすること）
- 地域住民との協働による維持管理

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策 3

河川の整備



これまでの取組

国・県に対し野洲川の国直轄化の要望活動を行いました。また、野洲川の浚渫(しゅんせつ)工事は、県が計画的に実施しています。落合川・大砂川の天井川の平地化を県に要望しており、落合川は平地化が事業化される見通しです。

めざす姿

国・県と連携し、未整備箇所の整備が着実に進み、災害リスクが低減しています。

実施方針

- 国・県への的確な要望活動による一級河川野洲川の整備促進
- 天井川や普通河川の水害未然防止のための適切な改修整備

9. 農林業の振興

施策1

農業の基盤整備と多面的機能の理解促進



これまでの取組

湖南省の農業振興地域においては、区画の整った優良な田園風景が形成されており、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策をはじめとする農地の有する多面的機能の発揮に向けた取組を推進してきました。

めざす姿

生産基盤の長寿命化、計画的な修繕が行われ、担い手農家による魅力ある農業が展開されています。
農業・農村が有する水災害防止や環境調節などの公益的機能への理解が広がり、優良な農地が保全されています。

実施方針

- 生産基盤の整備および維持管理
- 自然と共生する魅力ある農業の推進
- 地域農業の担い手の育成支援
- 農業の有する多面的機能の維持に関する支援

施策2

多様な農業の推進



これまでの取組

効率的かつ安定的な農業生産と収益性のある経営を進めるため、地域の農業を担う経営体としての農家への農地の集積および集約、集落営農の法人化を推進してきました。

めざす姿

地域農業を担う経営体への農地の集約が進むと共に、生産コストの低減が図られ農業経営の基盤が強化されています。
特産品のブランド力向上や農福連携（農業と障がいのある人の就労による掛け合わせ）が進むなど農業の持続可能性が高まっています。

実施方針

- 土地利用調整、優良農地の集積、営農活動の協業化など複合生産体制の確立
- 農業経営体の経営安定および発展支援
- 中間管理事業（農地中間管理機構が農地を貸したい農家から農地を借り受け、地域計画の目標地図に基づき、担い手に貸し付けることで農地の集積・集約化を図ること）による担い手への農地利用の集積の推進
- 市内農業関連資源の連携促進と多様な農業ビジネス創出支援

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生きし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策3

みらい公園湖南の利用促進



これまでの取組

「ここびあ」および「HAT」において市内産品の直売や収穫体験事業、各種イベントなどを実施し、市内産品の購入や人と人の交流の機会を創出してきました。

めざす姿

市内農業者によるここびあへの活用機会が増加し、「ここびあ」を核に市内農業の連携が活発化しています。また、「HAT」での飲食やイベント、体験を通じて湖南市の魅力が地域内外に発信されています。

実施方針

- 体験型農園の活用と市内農業関連資源の連携による地域農業への関心促進
- 市内農業関連資源の連携による特色ある商品の開発支援・情報発信の促進
- 地産地消の推進

施策4

林業の振興



これまでの取組

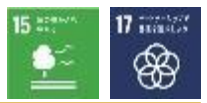
湖南市が管理する林道の補修や復旧などの必要な維持・改修を行って森林環境譲与税を活用し、地域団体や施設森林組合への支援を実施してきました。県や施設森林組合と連携しながら、計画的に間伐・造林を進めてきました。琵琶湖森林づくりパートナー協定を締結し、企業の従業員などと地元森林所有者が協働で森林整備を進めてきました。

めざす姿

さまざまな形で森林に関心を持ち、関わる市民や企業が増加し、森林資源の有効活用が進んでいます。林道の補修や森林境界の明確化など林業振興の基本的な条件が整い、林業の担い手の確保・育成、森林の集約化が進んでいます。

実施方針

- 林道の適切な維持管理
- 林業の担い手の確保・支援
- 公共施設への地域材の活用および周知
- カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること）などの多角的な林業振興施策の展開
- 放置林対策としての森林境界の明確化
- 森林レクリエーションの振興
- 琵琶湖森林づくりパートナー協定の推進



施策5

総合的な獣害への対策

これまでの取組

甲賀地域獣害対策協議会では罠の購入、獣害対策に関する研修、狩猟免許取得費の補助を行ってきました。

めざす姿

被害状況の見える化が進み、防除方法の情報発信、研修の機会の充実により、市民が主役となって防除を行う体制が整っています。

関係機関と連携した啓発が行われ、地域全体で獣害に対する意識が高くなっています。

実施方針

- 地域全体での持続可能な管理体制の構築
- 防除体制と被害状況把握の強化
- 地域・関係機関と連携した獣害対策

10. 工業の振興

施策1

魅力ある工業の推進



これまでの取組

湖南省の工業は、名神高速道路の開通以来、県下最大級の湖南工業団地を中心に企業が進出し地域経済を支えています。

また、湖南省商工会、湖南工業団地協会、湖南省工業会などの各種関係機関との連携のもと、多様化する消費動向に対応したものづくりを支援してきました。

めざす姿

産学官の幅広い連携のもと、新商品開発・新技術開発・環境対応が進み、競争力のある成長産業が育成されています。

実施方針

- 各種関係機関・各企業との連携強化
- 工業振興支援の充実
- 新たな産業団地などの計画の推進
- 環境マネジメントシステムの認証取得への情報提供と支援
- 環境調和型産業の育成支援
- 景観形成や緑地の確保への支援

施策2

ものづくり産業の人財確保



これまでの取組

栗東湖南IC開通や国道1号整備による道路網の充実などのポテンシャルに企業の注目が高まっており、新たな産業用地の確保などを進めています。

めざす姿

魅力的な職場、安定した雇用構造が構築され、企業が求める優秀な人財が育成・確保されています。

実施方針

- 人財育成・雇用の確保支援

11. 商業の振興

施策1 魅力ある商業の推進



これまでの取組

既存の商店街や新規参入した大型店舗など、それぞれ商業形態の特性を踏まえ、湖南省商工会などの関係団体と連携して「こなん商品券」を発行し、地域内循環を図るなど、商業の振興に取り組んできました。

めざす姿

地域、商業者、関係機関との協働により、専門性と個性あふれる魅力ある商業振興を構想・計画し、市民にとって便利で快適な買い物環境が提供されています。

実施方針

- 地域性に応じた土地利用の誘導
- 商業・サービス機能の集積・充実
- 地元商業団体との連携・支援
- 地域商品券や電子マネーポイントなどによる地域振興の推進

施策2 地域特性を生かした賑わいづくり



これまでの取組

小規模事業者への助成金などの申請支援や商店街組織への支援を行ってきました。また、ふるさと納税制度を活用した販路開拓を推進してきました。

めざす姿

関係者主体による支援体制によって若者のチャレンジや創業しやすい環境が整い、新規参入する事業者が増加し、大型店と共存を図りながら既存商店街が活気づいています。

実施方針

- 地域特性を生かした商店街や沿道まちづくりへの支援
- 小規模事業者持続化および新規創業事業者への支援
- 事業承継、人材育成の支援
- 空き店舗や空き家の商業利用の推進

施策3 買い物弱者対策の推進



これまでの取組

高齢化が進む中、交通手段の確保と共に、身近な地域の商店街の振興を図り、地域の買い物の利便性の確保を図ってきました。

めざす姿

商店街や商業者と連携し、移動販売や移動支援の取組が増え、買い物に関する利便性が確保されています。

実施方針

- 事業者との連携による買い物しやすい環境づくり

第1章
小規模多機能自治のまちづくり

第2章
自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第3章
人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第4章
こどもが主役の、生涯健康で安心して暮らせるまちづくり

第5章
市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第6章
効率的・効果的な行政システムと人づくり

12. 観光の振興

施策 1

地域資源を生かした観光・交流の創出



これまでの取組

湖南省には、国宝の建造物を持つ湖南三山をはじめとする数多くの歴史文化遺産や「平松のウツクシマツ自生地」などの自然遺産、各種のイベントや伝統工芸など、多彩な観光資源があります。三大まつりへの参画、インバウンド向けに京都の宿泊施設などに設置する多言語版の観光パンフレットを作成し、誘客を推進してきました。

めざす姿

市民・事業者などが積極的に観光産業に参画し、市内外へ魅力を推奨したくなる仕組みが整うことで、各観光資源などに関わる人が増加し、観光客の滞在時間および観光収入が増加しています。

実施方針

- 市民、地域、関係団体との協働による観光資源の発掘、イベントの推進
- 体験型観光の推進
- 官民連携による宿泊施設の充実
- 観光ボランティアなどの観光資源に関わる人財の育成
- 特産品・地場産品振興の推進
- 伝統工芸の復興支援

施策 2

観光情報の一元化・情報発信の促進



これまでの取組

観光協会が主体となり、イベントや四季などに応じた観光パンフレットの作成や湖南省ホームページ・湖南省公式ソーシャルメディア・観光アプリを通して情報発信を行ってきました。

また、都市圏の情報発信拠点でのパンフレットの設置や特産品販売を行ってきました。

めざす姿

観光情報の情報発信媒体が一元化されており、多様な手法を用いた効果的なシティセールス活動が行われ、観光地としての認知度が広がっています。

実施方針

- 観光情報の一元化
- 公共施設や各団体と連携した地域固有の観光情報発信の強化
- 湖南省ホームページ・湖南省公式ソーシャルメディア・観光アプリなどインターネット媒体の活用
- 外国人観光客受入れのための情報環境の整備
- 市内および都市圏の観光情報の発信拠点の活用
- 市内で開催されるイベントなどの情報発信支援

施策3

観光ルートの整備



これまでの取組

観光協会が主体となり、観光客の受入れ態勢の充実のため、地域や観光協会などとの協働で観光資源の周辺環境の整備を進めてきました。

また、市内全域を観光地としたモデルコースの設定、観光案内看板の整備と共に、ハイキングマップなどを作成し、観光案内施設などに配置してきました。

めざす姿

観光地の動線や世代を意識した見どころなどを分析し、多様な観光客それぞれの目線に合わせた観光ルートが設定され、観光客の満足度が高まっています。

実施方針

- 十二坊温泉ゆらら、湖南三山を核とした歴史文化遺産をつなぐ観光モデルコースの整備
- 市内3駅を中心とした観光アクセスの充実
- 広域観光の連携体制の強化

13. 雇用の促進と勤労者福祉の充実

施策1 就労支援・人財確保の推進



これまでの取組

情報サイトの企業ガイドや情報冊子により、市内のものづくり産業を知る機会を増やすと共に、企業説明会を甲賀市と合同で行い、就職の機会を提供してきました。また、求職者の資格取得支援により就労を推進してきました。

めざす姿

市内の求職者に対する市内の企業情報の提供や合同企業説明会の開催などにより、求職者と求人企業のマッチングが円滑に行われています。

実施方針

- 市内企業の情報発信の支援
- 合同企業説明会の開催
- 企業と教育機関のマッチング支援
- キャリア教育や資格取得の支援

施策2 多様な働き方の推進



これまでの取組

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少が進む中、働く人がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できるよう、ビジネススキルアップの講座の開催や専門機関による研修の情報提供などを通じて、就業につながる支援を実施してきました。

めざす姿

ライフステージに応じた多様な働き方を選択することができ、働き方改革の推進によるワーク・ライフ・バランスが実現しています。

実施方針

- 子育て中の求職活動の支援
- 働き方改革の推進
- テレワークのためのICT（通信技術を活用したコミュニケーション全般）環境の整備
- 高齢者や外国人の就労支援、技能の活用
- 障がい者就労情報センターによる支援強化



施策3 勤労者福祉の充実

これまでの取組

勤労者福祉施設を中心に、市民や勤労者の交流を促進すると共に、サークル活動の場の提供や教養講座などを開催してきました。また、中小企業に対しては、一般社団法人 甲賀湖南中小企業福利サービスセンターが福利厚生を支援してきました。

めざす姿

働く人の福利厚生が充実し、快適な労働環境が整うことにより、社会参画、青少年の健全な育成、女性の自立および労働生産性の向上につながっています。

実施方針

- 福利厚生事業、労働環境整備の推進